

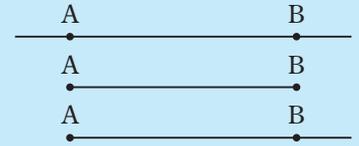
点と直線, 円, 作図①

学習1 点と直線

▶直線, 線分 右の図1で,

- 直線 AB...2点 A, B を通る限りなくのびたまっすぐな線。
- 線分 AB...直線 AB の一部分で, A から B までの部分。
- 半直線 AB...線分 AB を A から B の方向にのばしたもの。
- $AB=CD$...「線分 AB と CD の長さが等しい」ことを表す。

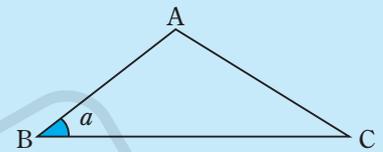
図1



▶角, 三角形 右の図2で,

- a の角を, 記号 \angle を使って, $\angle ABC$ または $\angle a$ と表す。
- 三角形 ABC を, 記号 \triangle を使って, $\triangle ABC$ と表す。

図2



▶垂直, 平行 右の図3で, 記号 \perp や \parallel を使って,

- $AB \perp BC$...「直線 AB と BC が垂直」「AB は BC の垂線」
- $AD \parallel BC$...「直線 AB と CD が平行」
- 交点...2つの線が交わる点。

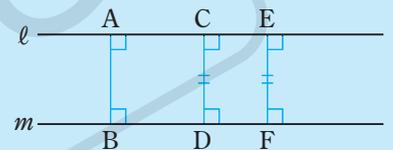
図3



▶距離 右の図4で, $l \parallel m$ のとき,

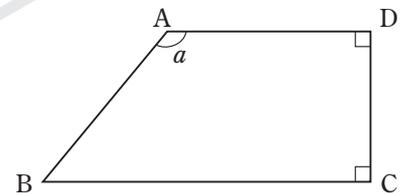
- 点 A と直線 m との距離...点 A から m にひいた垂線の長さ。
- 2直線 l, m 間の距離...線分 $AB (=CD=EF)$ の長さ。

図4



例題1 右の図の台形について, 次の問いに答えなさい。

- (1) 辺 AD と辺 BC が平行であることを, 記号を使って表しなさい。
- (2) a で示した角を, 記号を使って表しなさい。
- (3) 2辺 AD, BC 間の距離を表している線分を答えなさい。



解き方 上記を参照。 **答** (1) $AD \parallel BC$ (2) $\angle BAD$ (または $\angle DAB, \angle a$) (3) 線分 DC

確認問題1 図1の三角形と図2の長方形について, 次の問いに答えなさい。

(1) 図1にあるすべての三角形を, 記号を使って答えなさい。

(2) 図1のア, イで示した角を表しなさい。

(3) 図2の辺 AD と辺 BC の位置関係を答えなさい。

(4) 図2の辺 AB と辺 CD の長さの関係を答えなさい。

図1

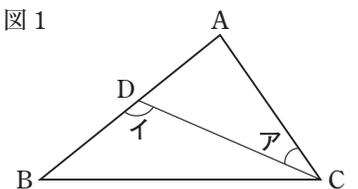
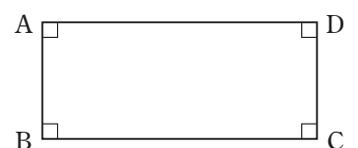


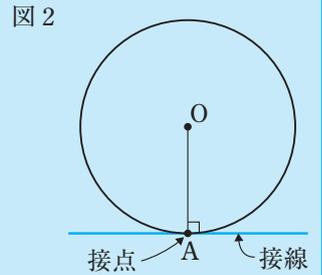
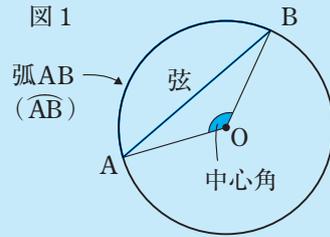
図2



学習2 円

▶ 弧と弦 (図1)

- 円周の一部を弧こという。2点A, Bを両端とする弧を弧ABといい \widehat{AB} と表す。
- $\angle AOB$ を \widehat{AB} に対する中心角ちゅうしんかくという。

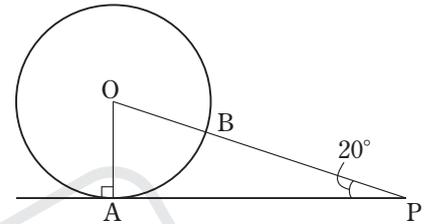


▶ 円と接線 (図2)

- 円の接線は接点を通る半径に垂直である。

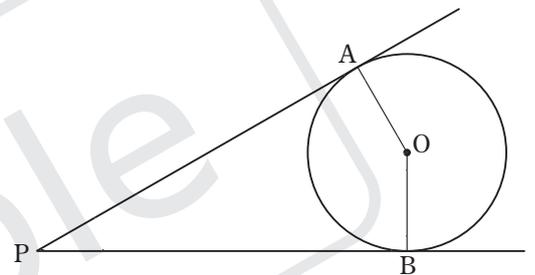
例題2 右の図で直線APは円Oの接線である。 $\angle APO = 20^\circ$ のとき、 \widehat{AB} に対する中心角の大きさを求めなさい。

解き方 \widehat{AB} に対する中心角は $\angle AOB$ 。直線APは円の接線だから、 $\angle OAP = 90^\circ$ 、 $\angle AOB = 180^\circ - 90^\circ - 20^\circ = 70^\circ$ **答** 70°



確認問題2 右の図で直線PA, PBは円Oの接線で、点A, Bが接点であるとき、次の問いに答えなさい。

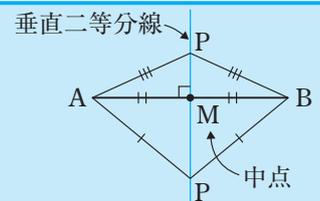
□(1) $\angle APB = 30^\circ$ のとき、 \widehat{AB} に対する中心角の大きさを求めなさい。



□(2) 円の半径が4 cm, $PB = 8$ cmのとき、 $\triangle PBO$ の面積を求めなさい。

学習3 垂直二等分線の作図

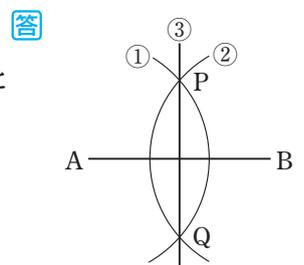
- ▶ 線分AB上にあり、 $AM = BM$ となる点Mを、線分ABの中心ちゅうてんという。
- ▶ 線分ABの中心を通り、ABに垂直な直線ℓを、線分ABの垂直二等分線ちゅうせきにとうぶんせんという。線分ABの垂直二等分線上に点Pをとると、 $PA = PB$ である。



例題3 右の図で、線分ABの垂直二等分線PQを作図しなさい。

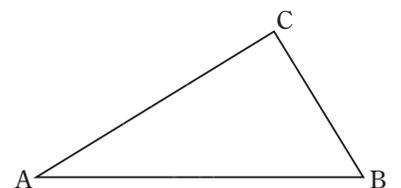
A ————— B

- 解き方**
- ① 点Aを中心とする円をかく。
 - ② 点Bを中心として、①と等しい半径の円をかき、①の円との交点をP, Qとする。
 - ③ 直線PQをひく。



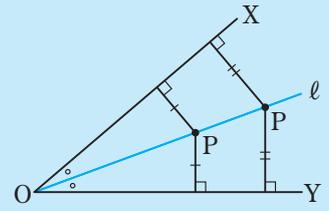
確認問題3 右の図で、辺ACの中心Mを作図しなさい。

□



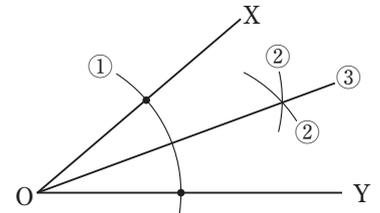
学習4 角の二等分線の作図(1)

- ▶ 1つの角を2等分する直線を、その角の二等分線という。
- ▶ 右の図で、 $\angle XOY$ の二等分線 ℓ 上の点Pは、2辺OX, OYまでの距離が等しい。また、2辺OX, OYまでの距離が等しい点Pは、 $\angle XOY$ の二等分線 ℓ 上にある。

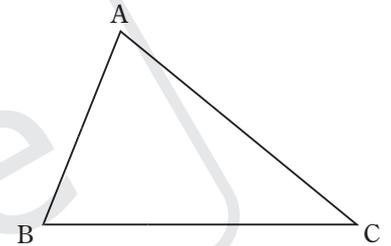


例題4 右の図で、 $\angle XOY$ の二等分線を作図しなさい。

- 解き方**
- ① 点Oを中心とする円をかき、辺OX, OYとの交点を求める。
 - ② それぞれの交点を中心とする等しい半径の円をかく。
 - ③ 点Oと②の交点を通る半直線をひく。



確認問題4 右の図で、 $\triangle ABC$ の辺AC上において、2辺BA, BCまでの距離が等しい点Pを作図しなさい。

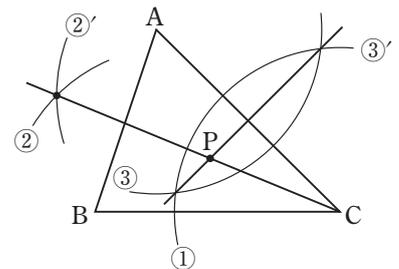


学習5 角の二等分線の作図(2)

- ▶ 作図の問題では、同じ意味の表現に注意する。
- 「2点A, Bから等しい距離にある」 \leftrightarrow 「線分ABの垂直二等分線上にある」
- 「2辺OX, OYまでの距離が等しい」 \leftrightarrow 「 $\angle XOY$ の二等分線上にある」

例題5 右の図の $\triangle ABC$ で、2辺AC, BCからの距離が等しく、2点A, Cからの距離も等しい点Pを作図しなさい。

解き方 $\angle ACB$ の二等分線と、線分ACの二等分線との交点が点P。(右の図で①と③は兼ねている。)



確認問題5 右の図で $\angle ABC$ の二等分線上において、2点B, Cからの距離が等しい点Pを作図しなさい。

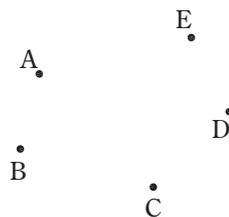


練習問題

1 [点と直線(1)] 右の図に、次の線をかきなさい。

◀ 例題1

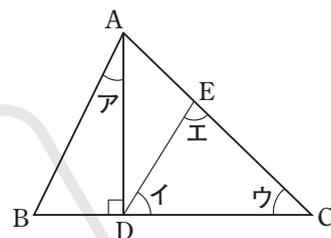
- (1) 直線 AE
- (2) 線分 BC
- (3) 半直線 ED



2 [点と直線(2)] 右の図について、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

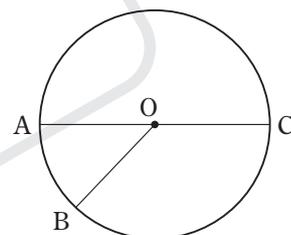
- (1) アの角を、記号を使って表しなさい。
- (2) $\angle CDE$ は、ア～エのうち、どの角を表していますか。
- (3) 直線 AD と直線 BC が垂直であることを、記号を使って表しなさい。
- (4) 辺 BC の長さが 6 cm で、 $\triangle ABC$ の面積が 12cm^2 のとき、点 A と辺 BC との距離は何 cm ですか。



3 [円] 右の図の円 O について、次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

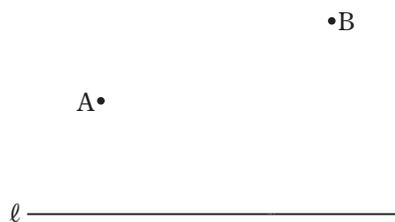
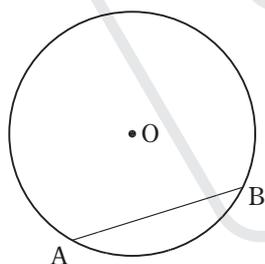
- (1) 弧 AB を記号を使って表しなさい。
- (2) 弦 AC は円 O の何になりますか。



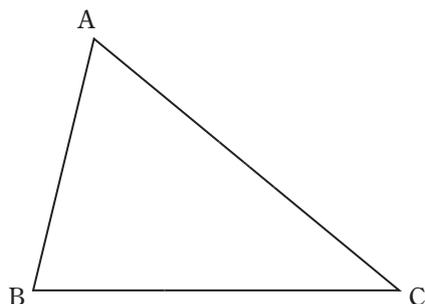
4 [垂直二等分線の作図] 次の図形を作図しなさい。

◀ 例題3

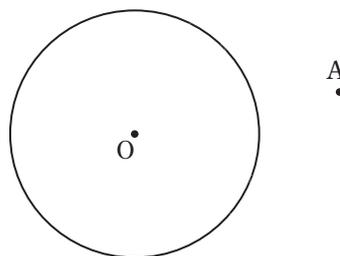
- (1) 円 O の弦 AB の垂直二等分線
- (2) 直線 l 上であって、 $AP=BP$ となるような点 P



- (3) $\triangle ABC$ の辺 AC の中点 M



- (4) 円 O の周上であって、2 点 A, O からの距離が等しい点 P

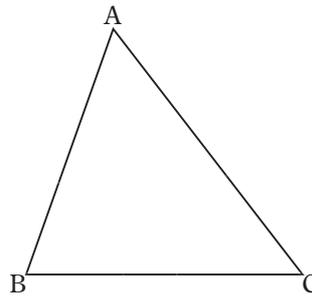
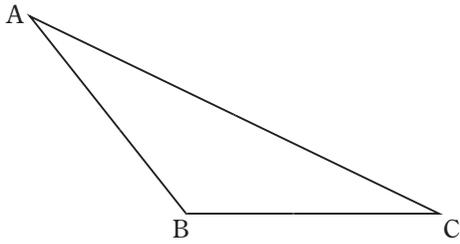


5 [角の二等分線の作図(1)] 次の図形を作図しなさい。

例題4

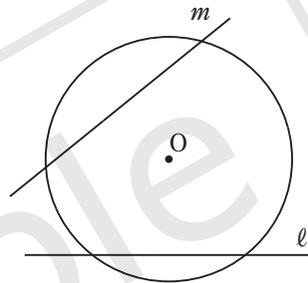
□(1) $\angle ABC$ の二等分線

□(2) $\angle B$ の二等分線と $\angle C$ の二等分線との交点 P



□(3) 長方形 ABCD の辺 AD 上であって、
 $\angle ABP = \angle CBP$ となる点 P

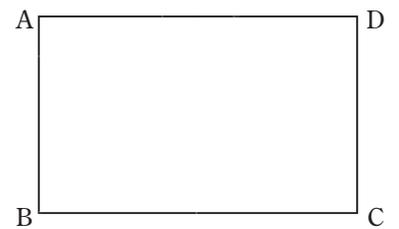
□(4) 2 直線 l , m からの距離が等しく、円 O の周上にあ
る点 P



6 [角の二等分線の作図(2)①] 右の図で、2 辺 BA, BC からの距離が等しく、

□ 2 点 A, D からの距離も等しい点 P を作図しなさい。

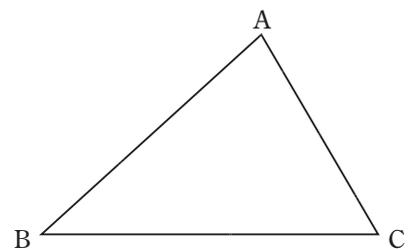
例題5



7 [角の二等分線の作図(2)②] 右の図で、 $\angle BAC$ の二等分線上に

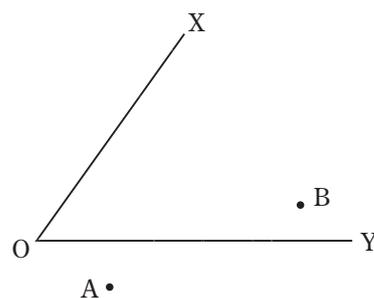
□ あって、 $AP = CP$ となる点 P を作図しなさい。

例題5



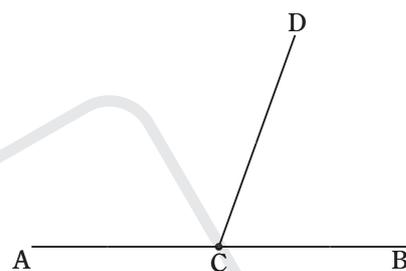
■ 応用問題 ■

- 1 右の図で、2辺 OX , OY からの距離が等しく、2点 A , B からの距離も等しい点 P を作図しなさい。



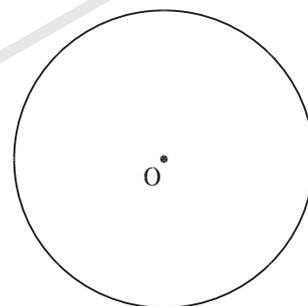
- 2 右の図は、直線 AB 上の点 C から半直線 CD をひいたものである。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $\angle ACD$, $\angle BCD$ の二等分線 CP , CQ をそれぞれ作図しなさい。
- (2) $\angle PCQ$ は何度になりますか。



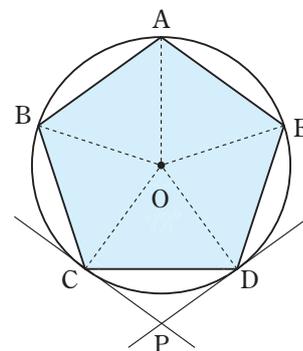
- 3 下の図の円 O を使って、(1), (2)の図形を作図しなさい。ただし、図形の頂点は円 O の周上にあるものとする。

- (1) 正方形 □(2) 正八角形



- 4 右の図で、 A , B , C , D , E は円 O の円周上の点である。五角形 $ABCDE$ が正五角形であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $\angle BAE$ の大きさを求めなさい。
- (2) \widehat{AB} に対する小さいほうの中心角の大きさを求めなさい。

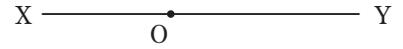


- 難 □(3) 点 C , D で円 O に接する直線の交点を P とする。 $\angle CPD$ の大きさを求めなさい。

作図 ②

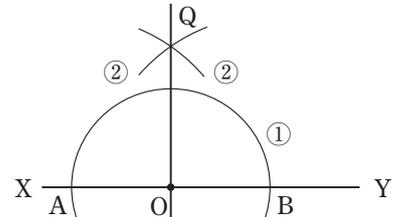
学習1 垂線の作図(1)

例題1 右の図で、直線XY上に点Oがある。点Oを通る直線XYの垂線を作図しなさい。



解き方 右の垂線は、 $\angle XOY=180^\circ$ の二等分線と一致する。

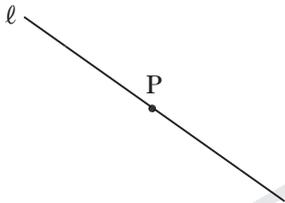
- ① 点Oを中心に円をかき、交点A, Bを求める。
- ② A, Bを中心に等しい半径の円をかき、交点Qを求め、直線OQをひく。



確認問題1 次の図形を作図しなさい。

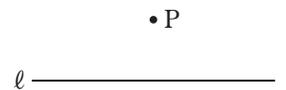
□(1) 点Pを通る直線ℓの垂線

□(2) 点Aを通る線分ABの垂線



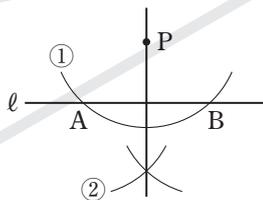
学習2 垂線の作図(2)

例題2 右の図で、直線ℓ上にない点Pを通り、直線ℓに垂直な直線を、2通りの方法で作図しなさい。

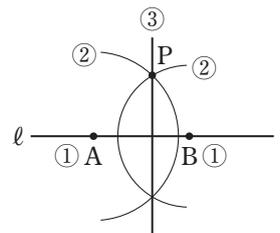


解き方 次の2通りの方法がある。

- ① Pを中心に円をかき、ℓとの交点をA, Bとする。
- ② A, Bを中心に等しい半径の円をかき、その交点とPを結ぶ。

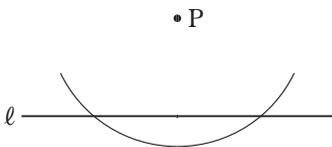


- ① ℓ上に2点A, Bを適当にとる。
- ② A, Bを中心にそれぞれAP, BPを半径とする円をかく。
- ③ Pと、もう一方の交点を結ぶ。

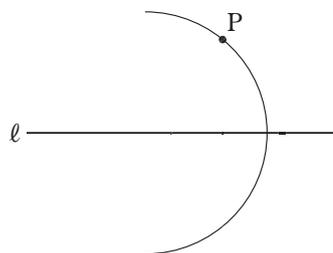


確認問題2 次の図は、直線ℓ上にない点Pを通り、直線ℓに垂直な直線をひく作図を、2通りの方法で途中まで行ったものである。必要な線をかき入れ、作図を完成させなさい。

□(1)

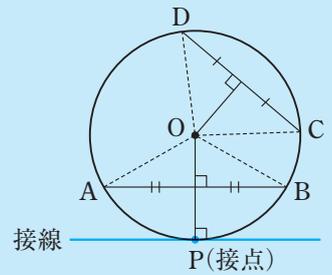


□(2)



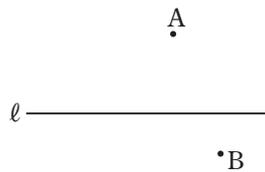
学習3 いろいろな作図(1)

- ▶ 円の中心は、弦の垂直二等分線上にある。
- ▶ 円の中心は、円周上のどの点からも等しい距離にある。右の図では、 $OA=OB \rightarrow$ 中心 O は弦 AB の垂直二等分線上にある。
- ▶ 円の接線は接点を通る半径に垂直である。

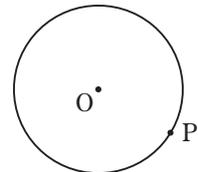


例題3 次の作図をなさい。

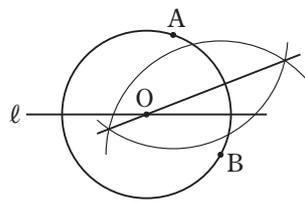
- (1) 中心が直線 l 上にあり、2点 A, B を通る円 O



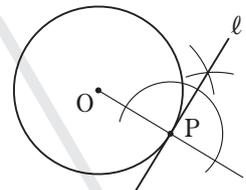
- (2) 点 P を通る円 O の接線 l



解き方 (1) 中心は線分 AB の垂直二等分線上にある。

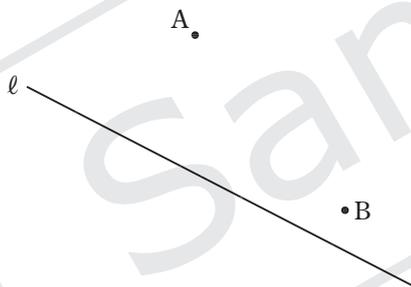


(2) 半径 OP をのばして、 P を通る直線 OP の垂線をひく。

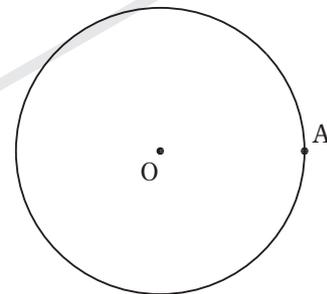


確認問題3 次の作図をなさい。

- (1) 2点 A, B を通り、中心が直線 l 上にある円 O



- (2) 点 A を通る円 O の接線



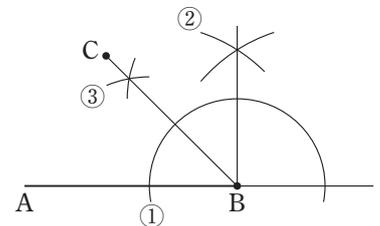
学習4 いろいろな作図(2)

例題4 下の図の線分 AB の上方に、 $\angle ABC=45^\circ$ となるような点 C を作図しなさい。



解き方

- ①, ②で、 B を通る直線 AB の垂線をかく。③で、直角の二等分線をかく。



確認問題4 右の図の線分 AB の上方に、 $\angle CAB=30^\circ$ となるような点 C を作図しなさい。



練習問題

1 [垂線の作図(1)] 次の図形を作図しなさい。

例題1

□(1) 点Aを通る直線 l の垂線

□(2) $AB \perp BC$, $AB = CB$ となる点C

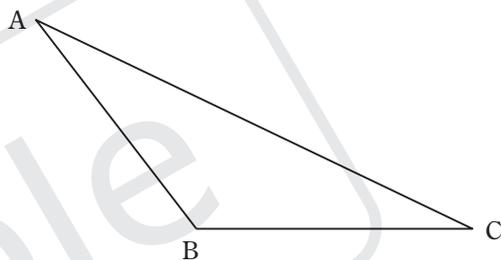
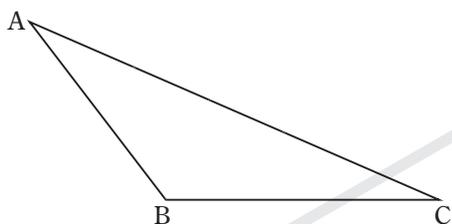


2 [垂線の作図(2)] 次の図形を作図しなさい。

例題2

□(1) 点Bから辺ACへの垂線

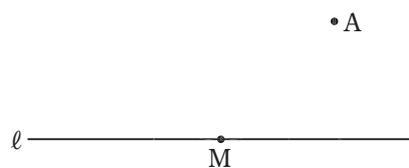
□(2) 辺BCを底辺としたときの高さAH



3 [いろいろな作図(1)] 右の図で、直線 l 上の点Mで直線 l に接

し、点Aを通る円を作図しなさい。

例題3

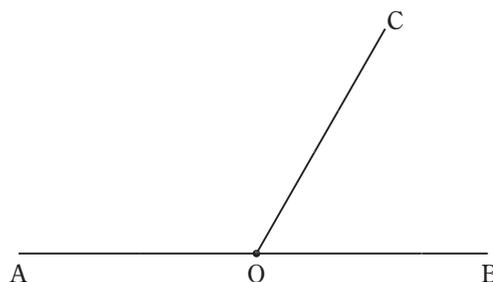


4 [いろいろな作図(2)] 右の図で、 $\angle COB = 60^\circ$ である。次の問いに答えなさい。

例題4

□(1) $\angle COB$ 内に、 $\angle COD = 30^\circ$ となるような点Dを作図しなさい。

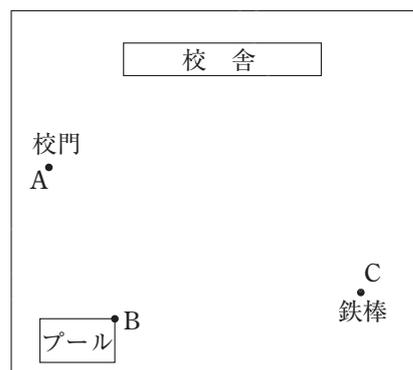
□(2) (1)の結果を利用して、 $\angle AOC$ 内に、 $\angle AOE = 75^\circ$ となるような点Eを作図しなさい。



■ 応用問題 ■

1 のり子さんたちは、右の図の学校の敷地内に、中学校の卒業記念として、下の[]内に示された地点(点P)にタイムカプセルをうめることにした。点Pを作図しなさい。

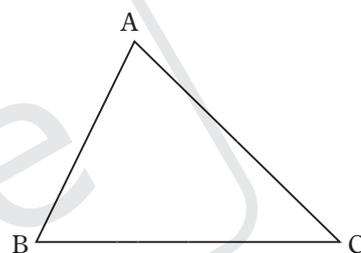
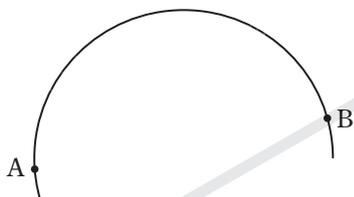
- ①点Pは、校門(点A)とプール(点B)から等しい距離にある。
 ②点Pは、①を満たす点のうち鉄棒(点C)に最も近い点である。



2 次の図形を作図しなさい。

□(1) \widehat{AB} を円の一部分とする円の中心 O

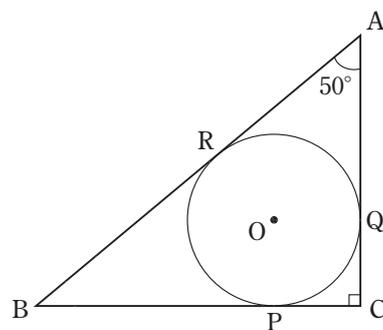
□(2) $\triangle ABC$ の 3 つの頂点を通る円 O



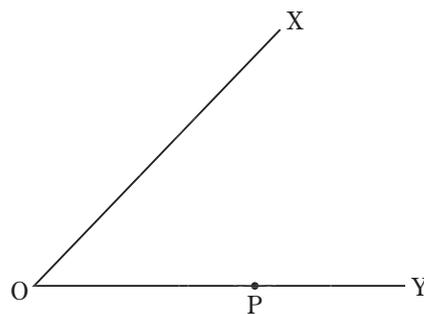
3 右の図の $\triangle ABC$ は $\angle C=90^\circ$ 、 $\angle A=50^\circ$ の直角三角形である。円Oは3点P、Q、Rで $\triangle ABC$ の各辺に接している。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1) 小さいほうの \widehat{PR} に対する中心角の大きさを求めなさい。

□(2) 円の中心Oの位置を求めるとき、どのように作図すればよいか、説明しなさい。



難 4 右の図のように、 $\angle XOY$ と辺OY上の点Pがある。点Pで辺OYに接する円のうち、辺OXにも接する円を作図しなさい。



図形の移動，円とおうぎ形の計量

学習1 平行移動，回転移動

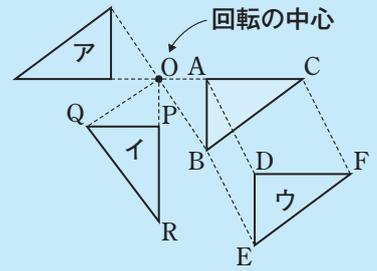
▶ **平行移動** 図形をある方向に，ある距離だけずらす移動。

・対応する2点を結ぶ線分はすべて平行で長さは等しい。

▶ **回転移動** 図形をある点を中心に，ある角度回転させる移動。

・回転の中心は，対応する2点から等しい距離にある。

・対応する2点と回転の中心を結んでできる角の大きさはすべて等しい。



例題1 右上の図のア，イ，ウの三角形は， $\triangle ABC$ を移動したものである。次の問いに答えなさい。

- (1) 三角形アは $\triangle ABC$ をどのように移動したのですか。
- (2) 三角形イについて， $\angle AOP$ と $\angle BOQ$ にはどのような関係がありますか。
- (3) 三角形ウについて，線分 AD ， BE ， CF にはどのような関係がありますか。

解き方 (1) 180° の回転移動を **点対称移動** という。

答 点 O を中心とする 180° の回転移動(点対称移動)

(2) 点 O を回転の中心に，各頂点が 90° 回転している。

答 $\angle AOP = \angle BOQ = 90^\circ$

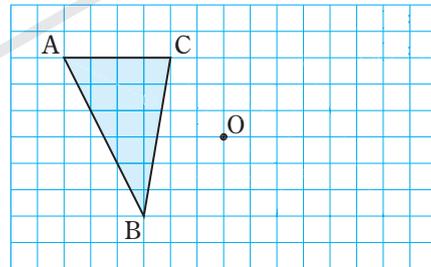
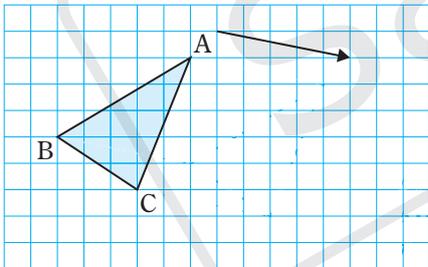
(3) すべて平行で長さが等しい。

答 $AD \parallel BE \parallel CF$ ， $AD = BE = CF$

確認問題1 (1)，(2)について， $\triangle ABC$ を移動してできる $\triangle PQR$ をかきなさい。

□(1) 矢印の方向と長さに合わせて平行移動

□(2) 点 O を回転の中心として， 180° 回転移動



学習2 対称移動

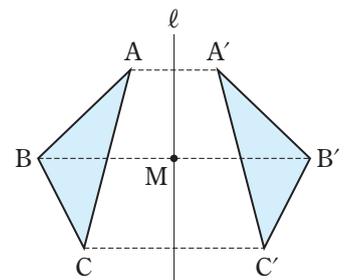
▶ **対称移動** 図形を1つの直線を折り目として折り返す移動。折り目の直線を **対称の軸** という。

・対称の軸は，対応する2点を結ぶ線分の垂直二等分線である。

例題2 右の図で， $\triangle A'B'C'$ は， $\triangle ABC$ を，直線 l を対称の軸として対称移動したものである。このとき，次の問いに答えなさい。

(1) 直線 l と線分 BB' の交点を M とする。線分 BM と $B'M$ の関係を式で表しなさい。

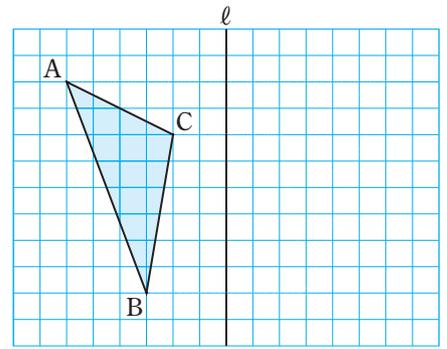
(2) 直線 l と線分 CC' との関係，記号を使って表しなさい。



解き方 直線 l は AA' ， BB' ， CC' の垂直二等分線になっている。

答 (1) $BM = B'M$ (2) $l \perp CC'$

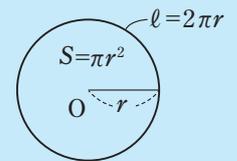
確認問題 2 右の図で、 $\triangle ABC$ を、直線 l を対称の軸として対称移動したものを $\triangle PQR$ とする。このとき、次の問いに答えなさい。



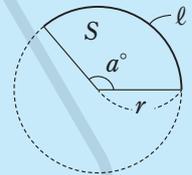
- (1) $\triangle PQR$ をかきなさい。
- (2) 線分 AP と直線 l との関係を示し、記号を使って表しなさい。

学習 3 円とおうぎ形の計量

▶ **円の周の長さ**と面積 (半径を r , 長さを l , 面積を S , 円周率を π とする)
 円の周の長さ $l = 2\pi r$, 面積 $S = \pi r^2$



▶ **おうぎ形の弧の長さ**と面積 (半径 r , 中心角 a° , 弧の長さ l , 面積 S とする)
 ・おうぎ形の弧の長さ、面積は、中心角に比例する。
 円は 360° のおうぎ形と考えると、おうぎ形 : 円 の比例式ができる。

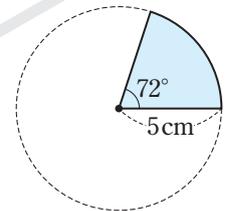


弧の長さ $l = 2\pi r \times \frac{a}{360}$ または $l : 2\pi r = a : 360$

面積 $S = \pi r^2 \times \frac{a}{360}$ または $S : \pi r^2 = a : 360$

例題 3 右の図のおうぎ形の弧の長さ^バと面積を求めなさい。

解き方 弧の長さは、 $2\pi \times 5 \times \frac{72}{360} = 2\pi$ (cm)
 面積は、 $\pi \times 5^2 \times \frac{72}{360} = 5\pi$ (cm²)

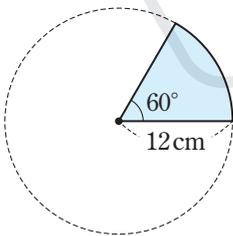


答 弧の長さ… 2π cm, 面積… 5π cm²

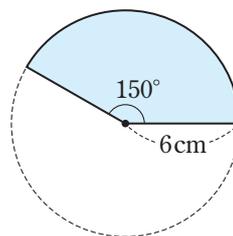
確認問題 3 次の問いに答えなさい。

(1) 次のおうぎ形の弧の長さ^バと面積を求めなさい。

□①



□②

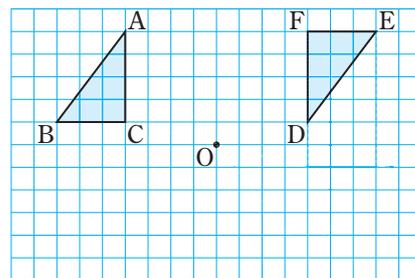


□(2) 半径 8 cm, 弧の長さ 4π cm のおうぎ形の中心角と面積を求めなさい。

練習問題

- 1 **【平行移動, 回転移動】** 右の図で, $\triangle ABC$ を, 点 O を回転の中心と
して 180° 回転移動したものを, 平行移動して $\triangle DEF$ に重ねたい。何cm
 平行移動すればよいですか。ただし, 方眼の1目盛りは1cmとする。

↩ 例題1



- 2 **【対称移動】** 右の図は, $\triangle ABC$ を $\triangle A'B'C'$ に対称移動したもの
である。対称の軸を作図しなさい。

↩ 例題2



- 3 **【円とおうぎ形の計量①】** 次の円の周の長さや面積を求めなさい。

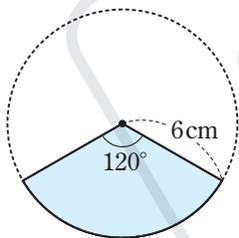
(1) 半径が7cmの円

(2) 直径が16cmの円

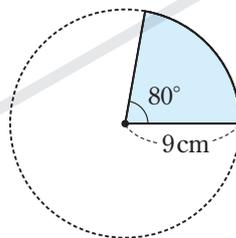
↩ 例題3

- 4 **【円とおうぎ形の計量②】** 次のおうぎ形の弧の長さや面積を求めなさい。

(1)



(2)



↩ 例題3

- 5 **【円とおうぎ形の計量③】** 次の数量を求めなさい。

(1) 半径6cm, 弧の長さ 4π cmのおうぎ形の中心角と面積

(2) 半径5cm, 面積 10π cm²のおうぎ形の中心角と弧の長さ

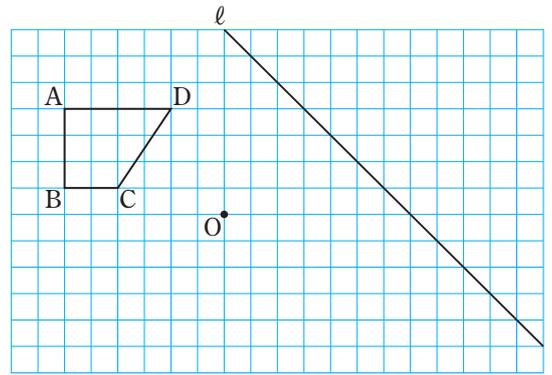
(3) 半径12cm, 面積 72π cm²のおうぎ形の中心角と弧の長さ

↩ 例題3

■ 応用問題 ■

1 右の図のような台形 ABCD がある。これについて、次の問いに答えなさい。

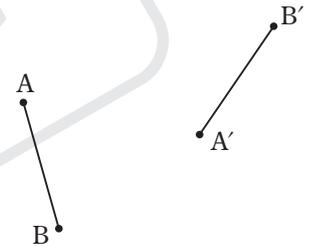
- (1) 台形 ABCD を、点 O を回転の中心として点対称移動した台形 EFGH をかきなさい。
- (2) (1)でかいた台形 EFGH を、直線 l を対称の軸として対称移動した台形 IJKL をかきなさい。



2 長方形 ABCD で、頂点 A が頂点 C と重なるように折り返すとき、その折り目となる線分を作図しなさい。

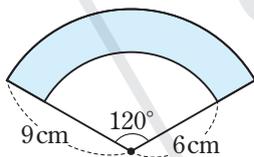


3 右の図の線分 A'B' は、線分 AB を回転移動したものである。回転の中心 O を作図しなさい。

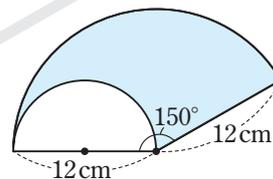


4 次の図形の色をつけた部分の面積を求めなさい。

(1)

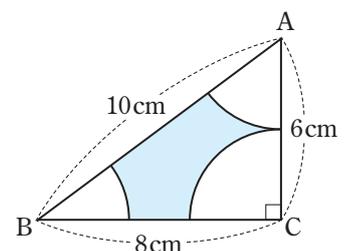


(2)



5 半径 10 cm、弧の長さ 4π cm のおうぎ形の面積を求めなさい。

難 6 右の図のような直角三角形 ABC の 3 つの頂点を中心として等しい半径のおうぎ形をかいた。このとき、色をつけた部分の面積を求めなさい。



6 章のまとめ

1 点と直線①

▶教科書 P.178

次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図1のように、2点A, Bを通過して両方に限りなくのびている線を何といいますか。

図1



- (2) 右の図2のように、図1のうちのAからBまでの部分を何といいますか。

図2



- (3) 右の図3のように、図2をBのほうへまっすぐに限りなくのばした線を何といいますか。

図3



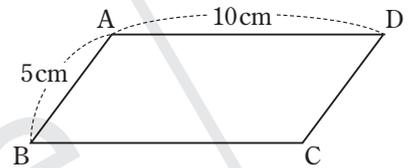
2 点と直線②

▶教科書 P.181

右の図で、四角形ABCDは平行四辺形で、 $AB=5\text{ cm}$ 、 $AD=10\text{ cm}$ である。

この平行四辺形の面積が 40 cm^2 のとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 点Cと直線ABとの距離を求めなさい。



- (2) 2直線AD, BCの距離を求めなさい。

3 図形の移動

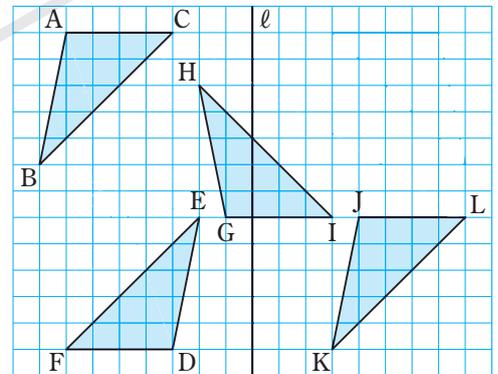
▶教科書 P.195~199

右の図について、次の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle ABC$ を平行移動させて重ね合わせることができる三角形はどれですか。

- (2) $\triangle ABC$ を回転移動させて重ね合わせることができる三角形はどれですか。

- (3) $\triangle ABC$ を、直線 l を対称の軸として対称移動させてできる $\triangle PQR$ をかきなさい。

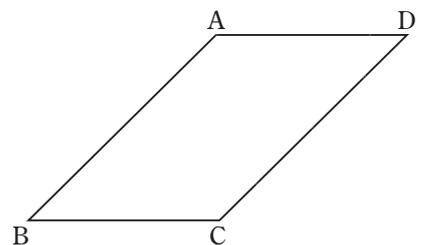


- (4) $\triangle GHI$ を $\triangle JKL$ に重ね合わせるには、平行移動とどのような移動をさせればよいですか。

4 垂線の作図

▶教科書 P.188~190

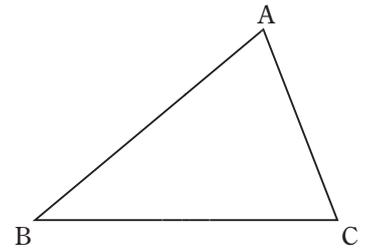
- 右の図のような平行四辺形ABCDがある。この平行四辺形の底辺をCDとしたときの高さを示す線分AHを作図しなさい。



5 垂直二等分線の作図

▶教科書 P.185 ~ 186

- 右の図の△ABCの辺BC上に点Pをとって、△ABCの面積を2等分する線分APを作図しなさい。

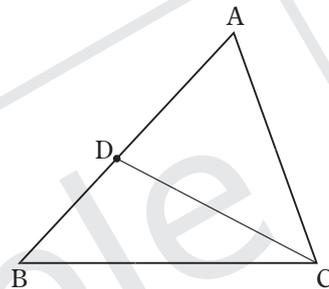
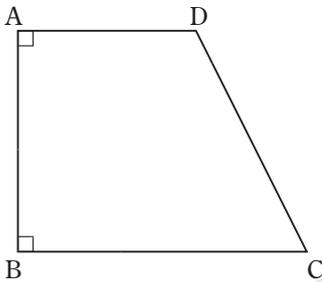


6 角の二等分線の作図

▶教科書 P.187 ~ 188

次の作図をしなさい。

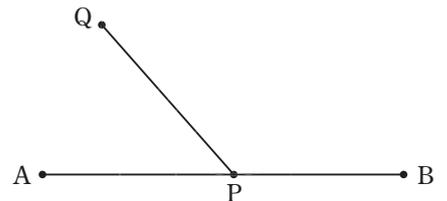
- (1) 台形ABCDの辺CD上にあって、 $\angle PBC = 45^\circ$ となる点P
 □(2) △ABCの線分CD(Dは辺AB上の点)上にあって、辺AB, BCまでの距離が等しい点P



7 いろいろな作図

▶教科書 P.191 ~ 193

- 右の図で、線分AB上の点Pで線分ABに接し、線分PQを弦にもつ円Oを作図しなさい。



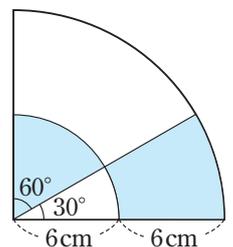
8 円とおうぎ形の計量

▶教科書 P.200 ~ 204

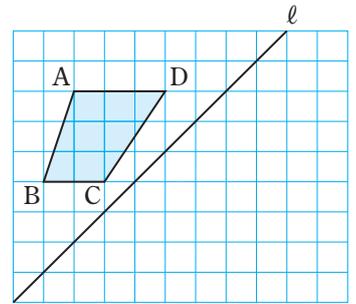
次の問いに答えなさい。

- (1) 半径8cm, 中心角 135° のおうぎ形の弧の長さとおうぎ形の面積を求めなさい。

- (2) 右の図の色をつけた部分の周の長さとおうぎ形の面積を求めなさい。



5 右の図で、台形 ABCD を、直線 ℓ を対称の軸として対称移動してできる台形 PQRS をかきなさい。 (6点)

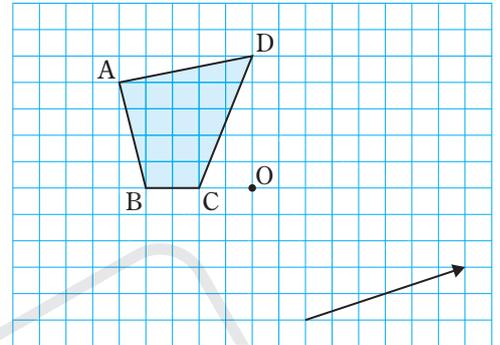


6 右の図の四角形 ABCD について、次の問いに答えなさい。

(6点×2)

□(1) 四角形 ABCD を、点 O を回転の中心として、時計の針の回転と反対の向きに 90° 回転移動した四角形 EFGH をかきなさい。

□(2) (1)でかいた四角形 EFGH を、矢印の方向に、矢印の長さだけ平行移動した四角形 IJKL をかきなさい。



7 右の図で、直線 ℓ 上に点 P をとり、 $AP+BP$ の長さが最も

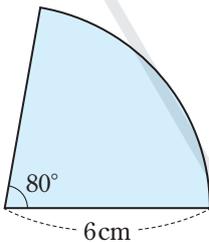
□も短くなるようにしたい。点 P を作図しなさい。 (6点)



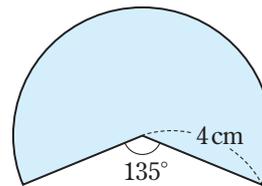
8 次のおうぎ形の弧の長さとおうぎ形の面積を求めなさい。

(6点×2)

□(1)



□(2)



9 次の数量を求めなさい。

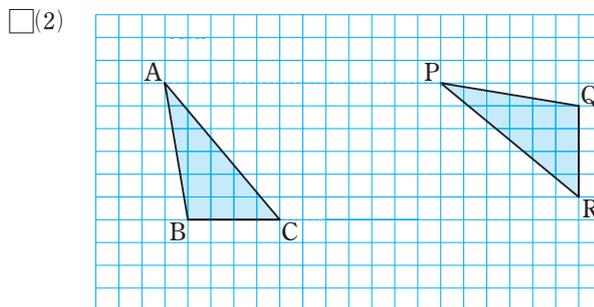
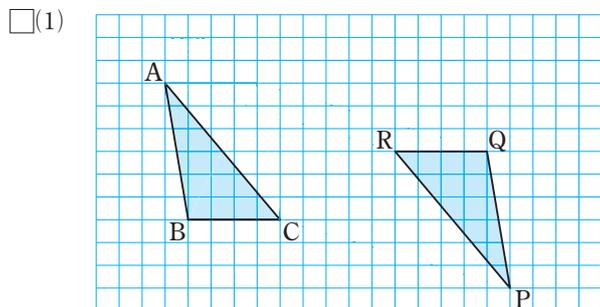
(6点×2)

□(1) 半径 8 cm、弧の長さ 2π cm のおうぎ形の中心角と面積

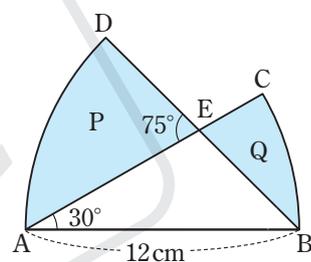
□(2) 半径 10 cm、面積が 40π cm² のおうぎ形の中心角と弧の長さ

チャレンジ問題

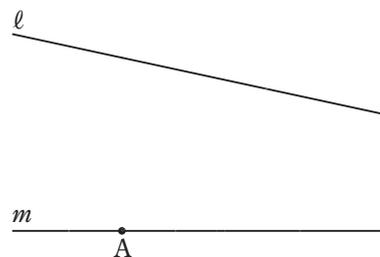
1 次の図は、異なる2回の移動を組み合わせて、 $\triangle ABC$ を $\triangle PQR$ に重ね合わせたところを示している。どのような移動を組み合わせたものか、平行移動、回転移動、対称移動のうちからそれぞれ2つ選びなさい。



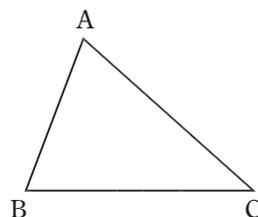
2 右の図のように、長さ12cmの線分ABを半径とする2つのおうぎ形ABCと $\square BAD$ があり、 $\angle BAC=30^\circ$ である。また、Eは半径ACとBDとの交点で、 $\angle AED=75^\circ$ である。線分AE、DEと \widehat{AD} で囲まれた図形をP、線分EB、ECと \widehat{BC} で囲まれた図形をQとすると、図形Pの面積は、図形Qの面積より何 cm^2 大きいですか。



3 右の図のように、直線 ℓ 、 m と、 m 上の点Aがある。直線 ℓ 上に点B、 \square 直線 m 上の点Aの右側に点Cをとって、 $\angle BAC=45^\circ$ 、 $\angle ABC=60^\circ$ となる $\triangle ABC$ を作図しなさい。

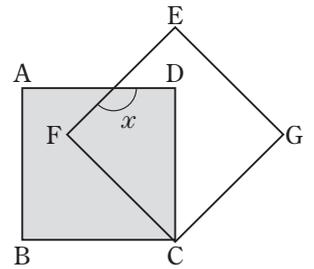


4 右の図のような $\triangle ABC$ がある。辺AC上に点Pをとって、 $\square BA+AP$ の長さと $BC+CP$ の長さが同じになるようにしたい。このような点Pを作図しなさい。

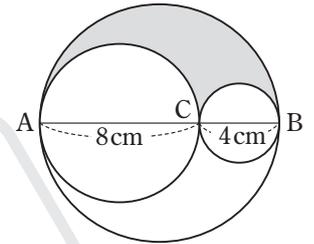


思考力 実践力 をのばす問題

- 1** 右の図のように、正方形 ABCD, 正方形 EFCG がある。正方形 ABCD を、点 C を中心として、時計まわりに 45° だけ回転移動させると、正方形 EFCG に重ね合わせることができる。このとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。(秋田)



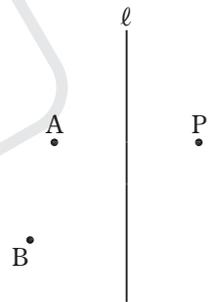
- 2** 右の図は、線分 AB, AC, CB をそれぞれ直径として 3 つの円をかいたものである。
 □ 3 つの円の弧で囲まれた色のついた部分の周の長さを求めなさい。ただし、円周率は π とする。(岩手)



- 3** 右の図のように、直線 l に対して点 A と同じ側に点 B をとる。また、点 P は、点 A を、
 □ 直線 l を対称の軸として対称移動させたものである。

線分 BP と直線 l との交点を Q とするとき、線分 AQ, QB, BP の長さの関係について正しいものを、次のア～ウのうちから 1 つ 選び、記号で答えなさい。(沖縄改)

- ア AQ+QB は BP より大きい。
- イ AQ+QB は BP と等しい。
- ウ AQ+QB は BP より小さい。



- 4** 右の図のように、直線 l 上にある点 A と、直線 l 上にない 2 点 B, C がある。
 □ 下の【条件】の①, ②をとともに満たす点 P を、定規とコンパスを使って作図しなさい。ただし、作図に使った線は残しておくこと。(山形)

【条件】

- ① 直線 AP と直線 l は垂直である。
- ② 点 B を、点 P を中心として回転移動させると、点 C と重なる。



- 5** 右の図のような長方形 ABCD がある。次の【条件】をすべて満たす点 E を、
 □ 定規とコンパスを用いて作図しなさい。ただし、点 E の位置を示す文字 E を書き入れ、作図に用いた線も残しておくこと。(鹿児島)

【条件】

- ・線分 BE と線分 CE の長さは等しい。
- ・ $\triangle BCE$ と長方形 ABCD の面積は等しい。
- ・線分 AE の長さは、線分 BE の長さより短い。

